

住民税非課税世帯等物価高騰対策支援給付金（家計急変世帯分） 申請書（請求書）記入例 ＜表面＞

【注意事項】

- ・ 太枠線内の該当項目を黒のボールペンなどで、はっきりと正確にご記入ください。
- ・ 消せるタイプのペンや鉛筆の使用はできません。
- ・ 記入欄が不足する場合は、コピーを取り使用してください。

世帯主を申請者としてください。

申請者が属する世帯の方全員を記入してください。

令和5年1月以降申請日の属する月の前月までに、住民税均等割非課税相当まで家計急変があった申請者に○をしてください。

現住所と令和5年1月1日時点の住所が異なる方は、令和5年1月1日時点の住所を記入してください。

振込を希望する口座情報を記入してください。
※受取口座を確認できる書類の写し（コピー）を忘れずに添付してください。

代理申請・受給を行う場合に記入してください。

様式第4号（第8条関係）

住民税非課税世帯等物価高騰対策支援給付金（家計急変世帯分） 申請書（請求書）

品川区長 あて

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者（世帯主）

(フリガナ) 氏 名 〇〇 〇男		性 別 男	生 年 月 日 西 暦 大 正 昭和 平 成 55年 10月 10日	電 話 番 号 (日中連絡を取ることできる番号をご記入ください。) ××××-××××-××××
郵便番号 〒 ×××-××××	現住所 東京都品川区〇〇-〇〇		方 番 △△アパート×号室	

2. 申請者が属する世帯の状況

(フリガナ) 氏 名	申請者との 続柄	性 別	生 年 月 日	令和5年1月1日時点の住所 (現住所と異なる場合に記載)	令和5年1月以降 家計急変があった者
1 (申請者) 〇〇 〇男	本人				○
2 〇〇 〇子	妻	女	昭和54年1月10日	〇〇県×市△町□□-□	
3					
4					
5					

3. 振込口座（原則、1. の申請・請求者の口座とします。）※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金 融 機 関 名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口 座 名 義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください
〇〇〇 ①銀行 ②信用 ③協同 ④信用 ⑤農協 ⑥農協 ⑦信用 ⑧信用 ⑨信用	△△ 本・支店 本・支所 出 預 所	①普通 2当座	××××××××××	〇〇 〇男
金融機関コード ××××	支店コード ×××			
ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は ※欄にご記入ください)	※	通帳番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください
ゆうちょ銀行を選定された場合は、貯金通帳の裏 面を左上またはキャッシュカードに記載された記 号・番号をご記入ください。	1			

4. 代理確認・受給を行う場合

(フリガナ) 代理人氏名	代理人生年月日 西 暦 大 正 昭和 平 成 年 月 日	申請者との関係
代理人住所	代理人電話番号 (日中連絡を取ることできる番号をご記入ください。)	
〒	-	
上記の者を代理人と認め、 住民税非課税世帯等物価高騰対策支援給付金の 口申請 口受給 口申請および受給 を委任します。 ※代理受給は、世帯員もしくは法定代理人が対象となります。		世帯主 氏名(または記名押印) (印)

裏面も必ずご確認ください

※区記入欄

宛番号

住民税非課税世帯等物価高騰対策支援給付金（家計急変世帯分） 申請書（請求書）記入例 ＜裏面＞

【注意事項】

- ・ 太枠線内の該当項目を黒のボールペンなどで、はっきりと正確にご記入ください。
- ・ 消せるタイプのペンや鉛筆の使用はできません。

【誓約・同意事項】を確認し、
✓を記入してください。

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、□にチェック(し)してください。

☒ 以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

住民税非課税世帯等物価高騰対策支援給付金(家計急変世帯分)(以下「給付金(家計急変世帯分)」という。)の支給要件(※)に該当します。
※給付金(家計急変世帯分)の支給対象となるには、以下の要件を全て満たす必要があります。

- ① ア 世帯の全員が、令和5年度住民税非課税水準相当である。
イ 世帯の全員が、令和5年度住民税所得割が課されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。
(注)住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。
ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
- ② 既に住民税非課税世帯等物価高騰対策支援給付金と同趣旨の給付金を受給した世帯、または当該世帯の世帯主若しくは世帯員であった者のみで構成される世帯ではありません。
- ③ 給付金(家計急変世帯分)は、予期せず家計が急変し収入の減少があった世帯に対し支給するものであり、例えば、定年退職による収入の減少、年金が支給されない月や事業活動に季節性があるもの等の通常収入を得られない月の収入等、当該月に収入がないことがあらかじめ明らかであるものを対象月として給付申請した場合など、予期せず家計が急変し収入が減少したわけではないにも関わらず、支給申請することは不正受給に該当します。不正受給をした者は詐欺罪に問われ、懲役10年以下の懲役刑に処されることがあります。
- ④ 給付金(家計急変世帯分)の支給要件の該当性等を審査等するため、前住所地での給付金の受給の有無のほか、品川区が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑤ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑥ この申請書は、品川区において支給決定をした後は、給付金(家計急変世帯分)の請求書として取り扱います。
- ⑦ 品川区が申請書(請求書)を受理した後、または支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等があり、品川区が確認等に努めたにもかかわらず、申請期限までに申請書(請求書)の補正が行われず、支給対象者の責に帰すべき事由により支給ができない場合には、給付金(家計急変世帯分)が支給されないことに同意します。
- ⑧ 給付金(家計急変世帯分)の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金(家計急変世帯分)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(家計急変世帯分)を返還します。

提出書類に不備がないかを確認し、
✓を記入してください。

提出書類 提出書類に不足がないか、ご確認ください。

☒ 『住民税非課税世帯等物価高騰対策支援給付金(家計急変世帯分)申請書(請求書)』【本書】

※必要事項をご記入ください。

☐ 『簡易な収入(所得)見込額の申立書』(様式第4号別紙)

☐ 『任意の1か月の収入』の状況を確認できる書類の写し(コピー)

※申し立てを行う収入に係る給与明細書、年金振込通知書等の収入額がわかる書類、事業収入、不動産収入にかかる経費の金額の分かる書類を添付してください。

☐ 『申請・請求者本人(代理人)確認書類の写し(コピー)』

※申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等のいずれか1点の写し(コピー)を提出してください。代理受給の場合は、代理人の本人確認書類のコピーも提出してください。

☐ 『申請・請求者の世帯の状況を確認できる書類の写し(コピー)』

※申請・請求者の世帯の状況を確認できる、申請日より1か月以内に交付された住民票の写し(コピー)をご用意ください。

☐ (令和5年1月1日以降、複数回転居した方)『戸籍の附票の写し(コピー)』

☐ 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』

※通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)を提出してください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申立ての内容に相違ありません。

○年 ○月 ○日

申請者氏名

○○ ○男

申請書を記入した日を記入してください。

申請・請求者(世帯主)の方が
記入してください。